

研究課題名	肝線維化糖鎖バイオマーカーM2BPGiのサブタイプ同定に関する検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院 消化器科
研究責任者	所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之
研究期間	(西暦) 倫理審査委員会承認後～2025年3月31日
研究の意義・目的	<p>研究の目的: 肝線維化糖鎖バイオマーカーとして使用されるM2BPGiには、「線維化」以外に「発がん」や「炎症」と関連する報告がなされています。そこで、M2BP上の糖鎖について詳細な解析を行うことで「発がん」や「炎症」を示唆する特徴的な糖鎖の変化を解析し、サブタイプが存在するかどうかを検討します。その結果、早期に的確な診療が可能となり、患者様の診断や治療に貢献したいと思えます。</p> <p>*糖鎖: 糖鎖はタンパク質や脂質に結合し細胞の表面や細胞の中に存在する鎖状の物質です。糖鎖は非常に多様な生命現象で重要な役割を果たしており、ヌクレオチドとペプチドに続く「第三の生命鎖」と呼ばれています。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	<p>研究の方法: 先行研究である(各施設倫理整理番号)「多施設によるM2BPGi定量の臨床的有用性の評価」に参加した慢性肝疾患患者さまを対象に、レクチンマイクロアレイ技術を用いてM2BP上の糖鎖解析を行い、臨床情報を組み合わせることで、臨床症状に特徴的なM2BP上の糖鎖構造の変化を明らかにします。</p> <p>■研究期間 理事長承認日～2025年3月31日</p>
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む)	<p>①外部への試料・情報の提供 研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、各施設の個人情報管理者が保管・管理します(武蔵野赤十字病院 玉城信治)。</p> <p>②上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報・血液検査結果等を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p> <p>③○代表機関 国立国際医療研究センター ゲノム医科学プロジェクトプロジェクト長 溝上雅史</p>
②利用し、又は提供する 試料・情報の項目	
③利用する者の範囲	<p>○分担機関 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 臨床疫学研究室長 山崎 一美 東京医科歯科大学 消化器内科肝臓病態制御学 教授 朝比奈 靖浩 日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 副院長 黒崎 雅之 群馬大学 院医学系研究科 総合外科学講座肝胆膵外科 教授 調 憲 信州大学 医学部内科学第二教室 教授 梅村 武司 大垣市民病院 院長 豊田 秀徳 兵庫医科大学 消化器内科学 特別招聘教授 西村 貴士 北海道大学大学院 消化器外科学教室 I 教授 武富 紹信 川崎医科大学附属病院 消化器内科 部長 仁科惣治 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 講師 松浦 健太郎 愛知医科大学肝胆膵内科 教授 伊藤 清顕 北里大学医学部消化器内科 診療教授 日高 央 久留米大学医学部内科学講座消化器内科学 教授 川口 巧 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 久野 敦</p>
④試料・情報の管理 について責任を有す 者の氏名又は名称	<p>④管理責任者: 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 研究責任者: ゲノム医科学プロジェクト プロジェクト長 溝上雅史</p>
問合せ先	<p>当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之</p> <p>TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525</p>